＜第４７４６回＞
目的地：石の寝屋緑地（北部淡路島）
担当者：後藤
実施日：2026 年 9 月 27 日(日)
形　式：日帰りハイキング
費　用：3,050 円［JR 大阪駅・梅田駅起点交通費］
参加者：9 名

天　気：曇のち午後雨
行　程：
JR 大阪駅(8:30)⇒(9:08)JR 明石駅→(9:25)明石港(9:40)⇒(9:53)岩屋港(10:05)→(11:00)石の寝屋緑地（森の広場）[昼食](11:35)→(12:00)海峡展望台(12:15)→(13:00)石の寝屋緑地（森の広場）(13:25)→(14:00)道の駅あわじ(14:43)⇒(14:51)岩屋港(15:00)⇒(15:13)明石港[解散]→JR 明石駅(15:50)⇒JR 三ノ宮駅⇒各自帰宅

感　想：
・淡路への上陸地点である岩屋港から、昔の漁師町の風情を残す、静かな岩屋の街を歩き、高速道をくぐり山側へ、「石の寝屋の緑地」をめざしました。
・緑地の管理事務所・自販機・バイオトイレのある「森の広場」で、昼食を取りました。眼前には誰もいない、広い緑の芝生が、広がっていて、とても気持ちがよかったです。
・昼食後すぐに、標高差１２０ｍの階段状の、きつい山道を歩き、標高２４５ｍの「海峡展望台」へ着きました。明石海峡大橋を真正面から眺める、素晴らしい展望台でした。ここでは、鷹の渡りを観察している方々が、望遠レンズ付きのカメラや双眼鏡を持って、待機されていました。
・13 時頃より雨が降りだし、明石海峡大橋のそばにある「道の駅あわじ」で休憩後、バスで岩屋港へ向かい、明石港へ往路と同じく、船で向かいました。復路は、船室で窓に付く雨粒をながめながらの、帰路となりました。久々の船利用の、ハイキングでした。参加のみなさん、お疲れさまでした。
特　記
・「石の寝屋緑地」は、人も少なく、静かな周回ハイキングコースのある、良い場所でした。